



2003年6月20日14時

総務部 総務課 古谷、石橋、松原、松田  
〒560 - 0082 豊中市新千里東町1 1 5  
TEL 06-6871-8281 FAX 06-6871-8284

## 大阪モノレールの新しい駅づくりについて

### ～ソフト面による顧客満足型マーケティングの試験実施～

大阪高速鉄道（大阪モノレール）では、門真市駅においてミニコンビニエンスストア「**monowel**」を4月25日（金）にオープンしましたが、さらにソフト面の充実を図るとともに新たな施設の配置を行ない、やさしい駅づくりによる利用者の増加を目指した取組みを進めます。

ひとりひとりの顧客満足度を高めることにより、モノレールの利用者を生涯顧客として利用して頂けるよう、人と人とのつながりを大切に考え、駅づくりを進めてまいります。

#### 1．利用者とのコミュニケーションを重視したやさしい接客

高齢化社会が進む中、大阪モノレールの駅のハード面については、大阪府の福祉のまちづくり条例に適合した充実したものとなっています。門真市駅では、新しい駅づくりを検討するためのプロジェクトとして、ソフト面による充実を図ることにより、さらなる利用者の増加をめざしてまいります。

近年の駅では、ハード面による無人化、効率化、省力化が進み、人と人とのコミュニケーションによる対応が少なくなりつつあります。モノレールでは、アテンダントによりこのソフト面の充実を図っています。



#### 2．地域とのコミュニケーションを重視したギャラリーの設置

(mono gallery)

駅スペースを沿線住民に利用してもらうための施設として、蛍池駅につづき門真市駅においても無料のギャラリーを設けます。

### 3. やすらぎのスペースの充実 (mono lounge)

ラウンジ内には、やすらぎを感じていただけるよう美術品を配置（大阪モノレール美術館）するとともに、駅スペースを有効活用し、できるだけ多くの利用者に休憩していただけるスペースを設置します。

また、ビジネスユースにも対応したインターネット用コンピュータ（100円で10分間の使用）の設置（@ステーション）や無料で接続できる無線LAN設備など、駅でのひとときを充実したものにしていける試みとして実施します。

..... 及び .....



インターネット用コンピュータ .....



情報発信ステーション



### 4. 利用者の利便性の向上

- ・ミニコンビニエンスストアの開店（平成15年4月25日）
- ・モノレール文庫の設置（平成12年1月4日）
- ・情報発信ステーションの設置（モノレール文庫、ブックラック、沿線情報などを集積し、駅からの情報発信コーナーとします。）

**6月24日から全ての取組みがスタートします。**

@ステーションは、既に5月29日にオープン済みです。また、mono lounge及び情報発信ステーションは6月21日、mono galleryは6月24日オープン予定です。

以上

【ニュースリリース配付先】 大阪府府政記者会、青灯クラブ、沿線市関連記者クラブ（豊中記者クラブ、吹田記者クラブ、高槻記者クラブ、枚方記者クラブ）